



今年で十八回目となる米
国ユタ州海外文化・技術・
語学留学研修が、二十九日

ユタ留学 三十九名参加 感動の日々

までの四年制一級自動車整備科と二十五日までの二級自動車整備科の三十九人が参加し、七月七日から実施した。

一行は、ユタ州立ユタバレー大学で学習。二級自動車整備科は、板金、溶接、塗装と大型車両関係の学び、車の形をした三次元の鉄板に白のデザインで塗装したり、大型車両や特殊車両の試乗体験などを楽しみながら勉強した。

一級自動車整備科は、英会話の授業から始まり、最新の診断機と理論を駆使しての高度な故障診断技術や、レーシングエンジンの分解整備など貴重な体験をした。また、本年度は、ユタの研修後、ワシントンとニューヨークでの研修旅行も実施され、リンカーン記念堂やホワイトハウス、自由の女神やマンハッタンを見学し、見聞を広めた。

例年どおりユタでは、ホームステイが実施されたが、帰国の朝の学生たちの表情は初日の不安そうなものとは違い、自信に満ち溢れたものとなっていた。

は、英会話の授業から始まり、最新の診断機と理論を駆使しての高度な故障診断技術や、レーシングエンジンの分解整備など貴重な体験をした。また、本年度は、ユタの研修後、ワシントンとニューヨークでの研修旅行も実施され、リンカーン記念堂やホワイトハウス、自由の女神やマンハッタンを見学し、見聞を広めた。

例年どおりユタでは、ホームステイが実施されたが、帰国の朝の学生たちの表情は初日の不安そうなものとは違い、自信に満ち溢れたものとなっていた。

は、英会話の授業から始まり、最新の診断機と理論を駆使しての高度な故障診断技術や、レーシングエンジンの分解整備など貴重な体験をした。また、本年度は、ユタの研修後、ワシントンとニューヨークでの研修旅行も実施され、リンカーン記念堂やホワイトハウス、自由の女神やマンハッタンを見学し、見聞を広めた。

例年どおりユタでは、ホームステイが実施されたが、帰国の朝の学生たちの表情は初日の不安そうなものとは違い、自信に満ち溢れたものとなっていた。

K4-GP参戦

クラス準優勝を飾る

八月十三日、富士スピードウェイで開催されたK4-GPにモータースポーツ科が参戦し、クラス準優勝を飾った。K4-GPとは、軽自動車のモーターポーツとして考案された大会。本校のエントリークラスは、GPIIクラスで、八十五リットルの燃料で一〇



決勝日のコース状況はドライ。午前八時にペースカー先導でのロリングスタートで一〇

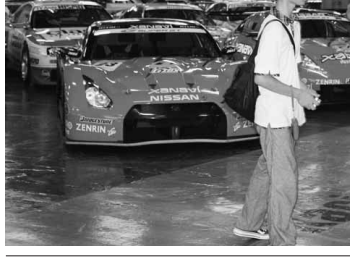
〇〇kmの長丁場を走破する。ペース配分や作戦が必要が一番過酷なクラス。前日の練習走行で最終的なデータを採るつもりだったが、豪雨で頻りに走行中止となるような状況でまともに行き止ることができず、参考にすることができなかった。

このレースに出場し、第二位に入賞したことで学生達は大きな自信を得た。

〇〇km耐久がスタートした。毎年十時間ギリギリでのチェッカーとなっていたが、今年は例年になくハイペースで進み、レース中数回チェッカー時間を計算し直してペースを修正しながら戦った。午後五時一〇分。総合トップのマシンがチェッカーを受け今年の耐久が終了した。結果は、GPIIクラス二位。

学生サークルのクラッシュカークラブ活動の一つとして各イベント見学があるが、今回は整友会の協力を得て、日産自動車座間工場にある記念庫見学を八月二十日、実施した。学生、職員そして東北高校生徒を含む合計四十七名で本校から見学地は、座間工場の一

角にある記念庫で、一般には公開されていない施設であるが、その関係者に本校関係者に本校平成四年度卒業の坪内蜜さんがおり、その厚意で見学が可能となった。展示物は日産自動車創立期から現代までの生産車、歴代のレ



ースカーやラリーカーが展示され、中には東京オリンピックの聖火伴走車もあり自動車を通して我が国の歴史を垣間見ることができた。参加した者はそれぞれに興味がある車両を見学でき、一部エンジン等の細部まで観察させてもらい大変充実した見学となった。

埼玉自動車大学校版

〒362-0806
北足立郡伊奈町
小室1123番地
048(723)5522

日産自動車 記念庫見学

「貴重な車両を見学」

フットサルサークル

「楽しく、激しく」がモットー



昨年より活動を開始したフットサルサークルは、今年度十三人の新入部員が加わり、二十一人の部員で毎週水曜日の放課後、校内や専用コートで練習を行って。部員の約四割は未経験者だが、それぞれが目標を持って練習に取り組んでおり、個々のレベルには、差があるが自動車とフットサルが大好きな仲間が集まっているので、プライベートでも大変仲が良い。クラブのイベントとしては、毎年三回行なわれる、カレッジフットサルフェスティバルに出場しており、六月に行なわれた大会では、ベスト8進出を果たした。チームのモットーである「楽しく、激しく」をテーマに今後も、関東大会出場を目指しチーム一丸となって練習に取り組んでいきたいと考えている。

救命講習会

AEDや交通外傷の教習

職員を対象に伊奈町消防署から救急救命士と消防隊員の七名を迎え、八月二十七日、普通救命講習会を行った。毎年、職員は、夏に一時半の救命講習会を受講していたが、今年度は三時間の普通救命講習に変更して、より実践的な講習を受けることにした。心肺蘇生とAEDの使用の他、自動車大学校ということで交通外傷の処置についても教習があった。例年代表者のみが行っていた心肺蘇生やAEDの使用のシミュレーションも、今回の講習では全員が体験することができた。三時間の講習終了後、受講した職員全員が講師から修了証を受け取った。

大型車整備に感動

二級整備科 西山 琢也
今回のユタ研修で、板金、塗装やディーゼルエンジンについて学びました。どの授業も日本では経験できないようなことばかりで、どの授業も楽しくできました。特にディーゼルエンジンの実習が印象に残っています。エアプレキの



構造や作動、大型車両のブレーキの分解、組み付けはどの部品も大きく、重いので大変でした。さらに大型トレーラの試乗もでき、アメリカの道路の広さや大きさを直に体験できて良かったと思います。研修で学んだ技術や体験を忘れずに、これから的人生に活かしたいと思っています。

ホームステイ

一級整備科 鈴木 晶子
留学研修のメインであるユタバレー大学に通いながらのホームステイ。最初の頃は言葉聞きとる事に苦労しましたが、時間が経つにつれ言葉にも生活にも慣れ、多くの人と会話をすること

ことで毎日がより一層楽しくなりました。日本に帰国してからも、当たり前のよう海外の人と英語で会話をしている自分に驚いています。そして何よりも、このような貴重な経験をさせてくれた学校、家族、叔父、叔母に心から感謝しています。機会があれば自身を大きく成長させてくれたこの留学研修にも一度参加したいと思っています。

アメリカの想い出
一級整備科 橋本 卓也
今回の研修で一番に残ったことはホストファミリーの温かさに触れたことです。アメリカに着いて初日からホームステイでとても緊張している中、私のホストファミリーは会ってすぐに買い物に連れて行ってくれて、家に着くと夕食を一緒に作ろうと言ってくれました。初めて会ったとは思えない程とても親しくしてくれて、本当の家族と居る位穏やかな日々を過ごすことができました。

公開授業+サークル見学
9/18(土) 10:00~12:00

★学校の雰囲気分かる「公開授業」
★やりたいことが見つかる「サークル見学」

OPEN CAMPUS 保護者参加歓迎

9/12(日) 9/25(土)
10/2(土) 10/23(土)

★歴代カスタムカー見学は大好評! ★レースカー体験は大興奮!
★個別相談は大感激! ★学食体験は味もボリュームも大満足!

申込先: 048-723-5522 詳しくは 埼玉自動車大学校

みなさまの毎日の暮らし、応援します

MS&AD 三井住友海上火災保険株式会社

〒330-0062 埼玉県さいたま市大宮区東町2-20
三井住友海上大宮東町ビル4階
TEL:048-644-5425
FAX:048-644-5447
http://www.ms-ins.com

民間車検場

有限双葉自動車工場

所沢市上新井九八〇-11
TEL:04-192-4113-35

群馬銀行 大宮支店

さいたま市大宮区下町二丁目一
TEL:048-644-1851

株式会社東栄

CocoTerrace

ココテラス伊奈店

二ニューシャトル志久駅前
048(721)5922

Answer for you TOYOPET

SAMURAI X
買きたい走りがある。新生マークX

New MARK X Debut!

埼玉トヨペット 0120-319231

MAZDA NEW MAZDA アクセラ

マツダ独自のアイドリングストップ機構「i-stop」搭載。

埼玉マツダ 〒331-8543 さいたま市大宮区桜木町4-345
TEL:048-641-3730 FAX:048-642-5628
ホームページアドレス http://www.mazda-saitama.co.jp/